骨・軟骨性腫瘍における型別コラ-ゲンの分布特性

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2022-11-21 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: Nakanishi, Isao メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00067434

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



骨・軟骨性腫瘍における型別コラ-ゲンの分布特性

Research Project

All

Project/Area Number

03670159

Research Category

Grant-in-Aid for General Scientific Research (C)

Allocation Type

Single-year Grants

Research Field

Human pathology

Research Institution

Kanazawa University

Principal Investigator

中西 功夫 金沢大学, 医学部, 教授 (00019556)

Project Period (FY)

1991

Project Status

Completed (Fiscal Year 1991)

Budget Amount *help

¥1,600,000 (Direct Cost: ¥1,600,000)
Fiscal Year 1991: ¥1,600,000 (Direct Cost: ¥1,600,000)

Keywords

骨腫瘍 / 軟骨性腫瘍 / 型別コラ-ゲン / 免疫組織化学 / 病理診断

Research Abstract

骨に原発する腫瘍の診断や悪性度の判定はかなり難しい。そこで本研究は腫瘍内の型別コラ-ゲン(I～XI型)の局在と分布パタ-ンを型特異的抗体を用いて解析し、病理診断と悪性度の判定に寄与することを試みた。I～VI型コラ-ゲンに対する型特異的抗体については既に作成済みであるので、今回はIX型、XI型コラ-ゲンをヒト肋軟骨から抽出し、塩析法とアガロ-スゲルクロマトグラフィ-で単離・精製した。この精製に設備備品(分光光度計)を用いた。次にIX型コラ-ゲン(HーMW)をSDラットに免疫し、型特異的抗体を作成した。XI型コラ-ゲンはきわめて微量で、若干のIX型コラ-ゲンの混入が避けられなかったので、アクリルアミドゲル電気泳動後、XI型コラ-ゲンの泳動バンドを切りとって、これをSCラットの免疫した。抗血清を免疫ブロット法で検定したところIX型コラ-ゲンに反応し、XI型コラ-ゲンには反応しなかった。そこで、SJL/Jマウスを用いてモノクロ-ナル抗体の作成を試みたところ、IgM分画の抗XI型コラ-ゲン抗体(α_3(XI)鎖を認識)を得た。しかし免疫ブロット法ではα_1(II),α_1(V),α_2(V)と交叉し、XI型コラ-ゲンのみと反応するエピト-プをもつクロ-ンは得られなかった。これまで作成された抗コラ-ゲン抗体を用いて骨肉腫(20例)、軟骨腫(10例)、軟骨肉腫(17

例)の免疫染色を行った。骨肉腫では悪性度が高くなるにつれて各型コラ-ゲンの沈着が多様化するという分布特性を示した。軟骨腫や異型度1の軟骨肉腫ではII型コラ-ゲンが均等に染め出されるのに対し、IX型コラ-ゲンは不均等に分布した。軟骨肉腫は組織学的異型度の増加とともに本来の軟骨性(II,IX型)コラ-ゲンに代って、間質型(I,III,V型)コラ-ゲンが沈着し、VI型コラ-ゲンがびまん性に染め出された。
以上、骨腫瘍では型別コラ-ゲンの分布にそれぞれ特徴があり、とくにこの分布特性は悪性度の補助判定に有用であった。

Report (1 results)

1991 Annual Research Report

Research Products (6 results)

All Other

All Publications (6 results)

[Publications] 中西 功夫: "型別コラ-ゲンからみた骨軟部腫瘍" 第21回骨軟部腫瘍研究会(特別講演)抄録. 21. 16-16 (1988)

[Publications] Yoshimichi Ueda: "Immunohistochemical and biochemical studies on the collagenous proteins of human osteosarcomas" Virchows Arch.B Cell Pathol.58. 79-88 (1989)

[Publications] Yoshimichi Ueda: "Immunohistological study on collagenous proteins of benign and malignant human cartilagenous tumors of bone" Virchows Arch.A Pathol.Anat.417. 291-297 (1990)

[Publications] 川島 篤弘: "軟骨性腫瘍のIX型コラ-ゲン分布の特性" 日本病理学会誌. 80. 340-340 (1991)

[Publications] 川島 篤弘: "軟骨性腫瘍におけるIX型コラ-ゲンの分布特性" 金沢大学十全医学会雑誌. 100. 177-191 (1991)

[Publications] 中西 功夫: "結合組織の病態ーコラ-ゲンを中心として" 病態生理. 10. 662-669 (1991)

URL: https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-03670159/

Published: 1991-03-31 Modified: 2016-04-21